

みんなの広場

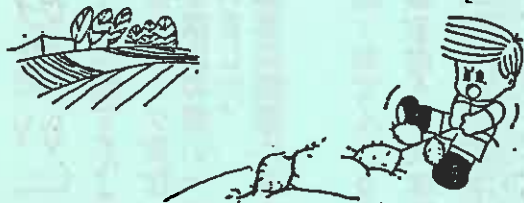
緊張のひと夏

五月より在宅介護の講座を受けさせていただき、勉強をしている間に、皆様方のアドバイス又はご親切が大変嬉しく、週一回の講座が楽しみになっていました。そんな私を主人と娘二人は応援をしてくれ、夜は講座の話に耳を傾けてくれました。

私は、まごころサービスへの入会を正直迷っておりました所、娘が「お勉強させていただいたご縁だから出来る範囲内でお手伝いさせていただいたら」と、家族に背中を押される様に入会させていただいた次第です。まだまだ不慣れで緊張の連続ですが、皆様のご指導のお陰で1カ月が過ぎようとしています。

久しぶりに充実した緊張の夏でした。(M・Y)

次回この欄はMさんです。お楽しみに！
「友達の輪」次々指名していきましょう。



10月の予定

- 1日(日) 会報「まごころ尾張」発行
- 2日(月) 定例会 事務所
- 3日(火) アクティベーター研修
- 4日(水) 運営委員会
- 5日(木) 一宮ボランティア 観、細
アクティベーター研修
- 7日(土) 師勝町「You」へ会について
- 8日(日) 瀬戸センター5周年記念会
- 9日(月) 一宮ボランティア 岩本、小島
- 11日(水) 運営委員会
- 12日(木) ミニデイサービス 演習
一宮ボランティア 訓、鈴木
- 16日(月) 一宮ボランティア 細、岩本
- 17日(火) アクティベーター研修
- 18日(水) 運営委員会
- 19日(木) 一宮ボランティア 神城、小島
- 第1回試験的ミニデイサービス
- 23日(月) 一宮ボランティア 谷、日井
- 24日(火) アクティベーター研修
- 25日(水) 運営委員会
- 26日(木) 一宮ボランティア 岩田、川崎
アクティベーター研修
- 27日(金) 一宮市在宅介護支援システム実務者会議
- 30日(月) 一宮ボランティア 加藤、伊藤
- 31日(火) アクティベーター研修

来る十月二十八日、二十九日に一宮スポーツ文化センターにて福祉フェスティバルが行われます。その併設行事の福祉バザーに当センターも参加することになりました。恐縮ではございますが、ご家庭に眠っている不用品がございましたら協力下さいますようお願い申し上げます。

ご協力下さいます方は十月二十四日(火)までに事務所までご持参下さい。



報告と感謝

「記録映画と講演の集い」後に行いましたバザーは、お陰様で161,200円の売上となりました。お買い上げ下さいました皆様並びにお菓子等バザー用品をお作り下さいました皆様に心から感謝申し上げます。

9月8日の「映画と講演の集い」アンケートから

家族の介護力は？？？
家族以外の手助けがほしい 88.2%

親の介護をどうするか
子供が必ずみるとは思わない 66.3%

◆老後手助けが必要になったらどうされますか
手助けを受けて自宅で 69.8%
病院へ 5.6%
施設に入る 23.6%
考えたことがない 1.0%

◆介護を受ける場合、家族以外の手助けは
受けたい 86.5%
受けたくない 13.5%

◆介護をする場合、家族以外の手助けは
ほしい 89.9%
いらない 0.8%
無回答 9.3%

◆非営利の民間有償在宅サービスの利用は
利用したい 73.0%
よく分からなく不安 11.2%
市のサービスで十分 5.6%
活動に参加したい 15.7%

◆現在の高齢者福祉サービスの内容は
よく知っている 2.2%
だいたい知っている 49.4%
あまり知らない 27.0%
関心はあるがよく分からない 21.4%

◆子供が親を介護することは当然と思うか
思う 32.6%
必ずとは思わない 59.6%
思わない 6.7%

— 回答者の年齢は89%が40代～60代の女性 —

11月の定例会は
11月6日(月) 午前10時～12時 思いやり会館
この日はケアはお休みです。利用会員さんご承知下さい。
協力会員さんは必ずご出席下さい。

無影灯

【ワイツゼッカー氏と島村氏】 谷 一夫

8月7日、ワイツゼッカー前ドイツ大統領が講演を行なった。「自らの歴史と取り組もうとしない人は、自分の現在の立場、なぜそこにいるのかが理解できません。過去を否定する人は、過去を繰り返す危険を冒しているのです。」

(ドイツとポーランドの間では)教科書委員会が、若い世代が自分達の歴史について共通の統一された見解を持つように、という課題に沿って努力しています。人間同士、そして国民同士が和解するにいたったのであります。

日本では(アジアで起きたさまざまな軍事的紛争の)解釈をめぐる論争が行なわれています。ただ日本軍が進出したアジアの全ての国の民衆が、戦争と占領の時代の日本の役割についてかなりの程度まで一致した見方をしていることは疑いありません。この事実をきわめて今日的な意味を持っており、過去の意味ではありません。

8月9日、島村文相は就任後の記者会見で次のように述べた。「戦争をまったく知らないような時代になってきているのに、相も変わらず昔を蒸し返してそれをいちいち謝罪していくというやり方は、いかなものかと思う。侵略か侵略じゃないかというのは、考え方の問題だから、侵略のやり合いが戦争じゃないか。優勝劣敗で勝ったほうが相手を侵略することになるんじゃないか。世界中にはいろんな事例がたくさんある。これをいつまでもほじくってやることが果たして賢明なやり方なのか。前向きに考えることが必要だ」

島村氏は前大統領の演説に反論を試みたのであろうか。それにしても如何にも論旨が乱暴すぎるように思われる。あるいは、考えにくいことだが、前大統領の演説に目を通していなかったのかも知れない。いずれにしても、彼我の差は歴然。「国民はその国民にあった政治家しか持つことができない」のだろうか。

(谷医院院長)

高齢者の為の

「コシ」シリーズ・ちょっと一品

ホウレン草と
しらす干しの卵とし

◆材料(2人分)

ホウレン草	1束	A	煮だし汁	1/2カップ
しらす干し	大さじ1.5		醤油	小さじ1
サラダ油	小さじ2		塩	少々
卵	2個			

◆作り方

- 1) ホウレン草は茹でて3~4cmに切る。
- 2) 鍋に油を入れ①としらす干しをさっと炒めAを加えとき卵をまわしかけ、火を止めむらす。

☆ホウレン草のかわりに、大根の葉やつみ菜、もち菜、人参等を使うのもよいでしょう。